

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	2015 年 6 月
年齢 (35) 歳	平成 (2007) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精 1 回目)	で妊娠しました。

不妊治療歴	約 (5) 年 () ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (10~11) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・ 半分以上 あきらめていたけれど、決して治療を
やめたことがなかったこと。
- ・ 外食したり 好きなことをしたりして、「治療だけ」
にならないよう、又 ストレスをためないよう
にすること。
- ・ 体を冷やさない (冷たい飲み物はあまりとらない時)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

できる限り自然な形でのと思っていたので、あまりスラッグアップを
急がなかったことや、子宮壁中の手術、初期流産もあったため
に治療期間は長くなってしまったかもしれない。人工受精は、
何度やってもダメで、術後の自然妊娠の喜びも、一瞬で、
消えてしまったことが、一番つらかった。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院はとにかく時間がかかっていたので、苦ではなかったです。
治療費に関しては、途中からまひはしてしまいましたが、
普通の人には、治療しなくても妊娠できるのに、どうして自分は
こんなに金がかかるといっているんだろうと、切ない気持ち
でした。

治療中の方へのアドバイス

泣いたり、泣いたり、辛いと思いますが、どうかそれは"か"
にならないで、どこかで上手に息抜きして下さい。私の場合は、
体外受精は「最後の手段」と思っていたため、決断までに時間が
かかってしまいましたが、実際妊娠すると、手段なんてどこまで
こだわらなくてもよかったです。あまり深く考えすぎず、
ある意味軽い気持ちでスラッグアップするのもいいのかもしれません。

スタッフへのご意見など

気づいて優しい先生、看護師の方、受付の方、大変お世話
になりました。妊娠に至れたのも皆さんのおかげです。
最後まであきらめなくてよかった... そう思いました。
もうすぐ7ヶ月で、胎動を感じられることがとても幸せです。
卵ちゃん達も迎えるにいったら... と思っています。